

シラバス

授 業 科 目	漢方生薬学特論		
(英 文 名)	Advanced Kampo and Herbal Medicine		
担 当 教 員	岡村信幸		
単 位 数 (期別)	1 (後)	対 象 学 生	1・2MP

■授業のねらい・概要■

医療と医学・薬学のアンバランスが漢方医療に向けられて今日において、患者のQOLの視点から漢方薬物治療を医療薬学教育に取り入れる必要がある。この社会のニーズに答え、患者のQOLに貢献するために、代表的な疾患に対する漢方薬物治療の臨床的知識、EBMならびにNBM (Narrative Based Medicine) について修得する。

■授業(学習)の到達目標■

- 1 代表的な疾患に対する西洋医学的な診断・治療法が概説できる。
- 2 代表的な疾患の漢方医学的な病態解析について概説できる。
- 3 代表的な疾患に適応する漢方薬の処方設計を説明できる。
- 4 EBMに基づく漢方薬物治療について概説できる。
- 5 患者のためのEBMとNBMについて概説できる。

■回数ごとの授業内容■

- 1 代表的な疾患の漢方医学的な病態解析
- 2 代表的な疾患に適応する漢方薬の処方設計
- 3 PBL症例を用いた症例検討(演習)
 - 1) 症例に関する問題点の抽出
 - 2) 症例に関する仮説と推定
 - 3) 症例に対する西洋医学的なならびに漢方医学的な診断・治療の比較
 - 4) 症例に対する漢方薬の処方選択
- 4 PBL症例に関する症例検討発表
- 5 患者のためのEBMとNBM

■成績評価の方法・基準■

レポート、発表などで評価する。

■使用テキスト■

漢方薬物解析学、岡村信幸 著、廣川書店、ISBN4-567-42150-7 C3047

■参 考 書■

なし

シラバス

<使用テキスト注文書>

注) すべての項目をご記入下さい。

書名	漢方薬物解析学
著者名	岡村信幸
出版社名	廣川書店
ISBN・ISSN	ISBN4-567-42150-7 C3047
予想部数	200